

パチンコ業界の常識からの脱却

プラスアルファ代表 藤田雄志

全

国のほとんどのホールがポータルサイトP・WORLDに情報掲載をしています。皆様は十分に活用できていますか？ホール関係者の方に、「P・WORLDは業界人が見ていると思いますか？それともお客様ですか？」と質問すると、約半数の人は「見ているのは業界人ばかりだから情報更新してもあまり意味がない」と言います。本当にそうでしょうか？

添付のグラフを参照ください。これはP・WORLDの平日と土日祝のアクセス数です。パソコンサイトのトップ画面にサイト全体のアクセス数が毎日時間ごとに更新されています。

平日と土日祝日の平均データには大きな違いがありません。平日のグラフの12時からアクセス数が群を抜いて増えています。しかし、土日祝では12時からの数値は伸びていません。このデータから読み取れることは、多数のエンドユーザーがお昼休みを利用してパチンコ店の情報を取りに来ているという真実です。まさか業界人が12時に集中して閲覧しているとは到底考えられません。

また8時台と9時台のアクセス数の多さも注目すべきです。想像するに、朝



のメールアドレスにより、P・WORLDの閲覧数が増えているものと思われれます。これも驚くデータです。メールアドレスの内容に記載されたテキストや画像だけを見ていると思われていたユーザーは、実はメールを確認した後に、メールの内容以上の詳細情報を取るために、送信主(ホール)のページにアクセスをしているのです。

そうなると自店のページの更新頻度が問題になります。メールDMを頻繁に送信していても、自店ページが古い状態のままであつたら、せっかく訪れたユーザーはどう思うでしょう？

皆様も過去の新聞は読まないですよね。大事なユーザーを取り込む努力はしているものの、大事なポイントを見逃しているのです。

行わなければならないことは、2つあります。まず、メールアドレスに必ず日付を更新する。次に、12時台前半に情報更新を行う。これで市町村の一番上に表示されます。この2つで確実にページのアクセスは上がります。

[A]



ふじた・たけし 1972年千葉県生まれ。2008年、プラスアルファを設立。ホール企業と共に進める戦略実行型コンサルティングにより、北海道から九州まで全国各地でホールの業績改善を支援。信条は、売上・利益貢献はもちろん、ホール企業の組織力を飛躍的に高めること。www.hpa.co.jp

